

- 給与上手くんα VERSION:14.101
- 給与上手くんαクラウド・給与上手くんαクラウド SE VERSION:14.101

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ 登録・導入
 - 新規会社登録・修正・削除
 - ・住所欄の入力を行った場合に政令指定都市の市区町村コードが区を含んだコードで上書きしないよう改良しました。
- ◆ 給与・賞与
 - 項目属性登録
 - ・画面下部に更新 SW の項目について、給与月のみ有効であることを補足する表示を行いました。
- ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“給与処理 d b【給与計算】(VERSION: 14.101)の変更点”を参照してください。

ご注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りが行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

給与処理 d b 【給与計算】 (VERSION:14.101) の変更点

令和 5 年分の改正対応

I. 改正

1) 給与支払報告書 (総括表) (Pro II のみ対応)

①改正の概要

- 令和 3 年度税制改正の大綱において、令和 6 年度 (令和 5 年分) 以後の個人住民税は、個人住民税特別徴収税額通知書のうち、納税義務者用についても特別徴収義務者が希望する場合には電子的に特別徴収義務者を介して納税義務者へ送付することになりました。

参考 URL: [受取方法変更のお知らせリーフレット_20230831](https://www.ntn.co.jp/press/2023/08/20230831/)

- 特別徴収税額通知 (納税義務者用) の電子データ (正本) での受取が始まります。
- 特別徴収税額通知 (特別徴収義務者用) の電子データ (副本) が廃止されます。

	現在	令和 6 年度から①②のいずれかを選択
納税義務者用	① 紙 (正本) を郵送で受け取る	① 紙 (正本) を郵送で受け取る ② 電子データ (正本) を eLtax で受け取る
特別徴収義務者用	① 紙 (正本) を郵送で受け取る ② 電子データ (正本) を eLTAX で受け取る ③ 紙 (正本) を郵送で受取、電子データ (副本) を eLTAX で受け取る	① 紙 (正本) を郵送で受け取る ② 電子データ (正本) を eLtax で受け取る

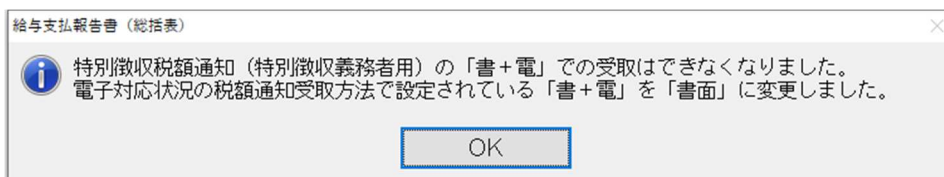
- 退職手当等を有する配偶者・扶養親族の出力の対応
退職手当等を有する配偶者・扶養親族がいる場合に、摘要欄及び備考欄に記載します。
源泉徴収票 (市区町村用) 及び[Ins 源泉徴収票]への出力は対応済みです。

②対応内容

・税額通知受取方法

電子対応状況の税額通知受取方法について、「電子」「書面」「書+電」の 3 つから選択可能でしたが、上記改正により令和 5 年マスター以降は「書+電」は削除しました。

当プログラムバージョンアップ前に「書+電」を選択していた市区町村があるマスターは下記メッセージを表示し、「書面」をセットします。



- ・税額通知受取方法を2列に分けて「税額通知受取方法 特別徴収義務者用」、「税額通知受取方法 納税義務者用」としました。バージョンアップ前に設定していた税額通知受取方法は「特別徴収義務者用」に引き継ぎますが、「書+電」を選択していた場合は「書面」に変更されます。また、「税額通知受取方法納税義務者用」列には初期値「書面」をセットします。
- ・「税額通知受取方法納税義務者用」で「電子」を選択した場合は電子データ作成時は受給者番号が必須となります。源泉徴収票出力の[F6 出力設定]-“個人コードを出力する”の設定に関わらず、電子データ作成時に必ず受給者番号も含めてデータ変換します。
- ・一括変更機能の追加
 税額通知受取方法一括変更の機能を追加しました。対象と受取方法を選択し、一括変更ボタン押下で実行します。完了後にメッセージを表示します。
 - 対象 : 特別徴収義務者、納税義務者用
 - 受取方法: 電子、書面

③ 個人住民税電子申告提出先一覧

- ・税額通知受取方法を特別徴収義務者用と納税義務者用の2列に分けて表示する対応を行いました。

個人住民税電子申告提出先一覧

(株) 日本ICS 本店
倉庫 平 月 日現在

市区町村	給与支払報告書					市区町村	給与支払報告書				
	対応	電子申告	郵送	税額通知受取方法 特別徴収 納 税 義務者用 義務者用			対応	電子申告	郵送	税額通知受取方法 特別徴収 納 税 義務者用 義務者用	
京都市	○	○	—	電子	書面						
大阪市	○	○	—	書面	書面						
堺市	○	○	—	書面	書面						
吹田市	○	○	—	書面	書面						

改 良

I. 登録・導入

1) 新規会社登録・修正・削除

①市区町村コードの転記の改良

- ・住所欄の入力を行った場合に政令指定都市の市区町村コードが区を含んだコードで上書きしないよう改良しました。

《例》

- 1.郵便番号に大阪府中央区の郵便番号 539-0000 を入力する
- 2.地区コード (市区町村コード) 選択画面で、「27100」と「27128」が表示されるが、大阪市の地区コードの「27100」を選択する。
- 3.住所欄に番地等の続きの住所を入力すると、区を含んだコードの「27128」で上書きされる。

II. 給与・賞与

1) 給与・賞与

①項目属性登録

- ・画面下部に更新 SW の項目について、給与月のみ有効であることを補足する表示を行いました。

「更新SW」の継続は、給与月のみ有効です。

III. 年末調整 (Pro IIのみ)

1) 出力処理 (年調関係)

①扶養控除申告書

- ・扶養控除申告書の「所得の見積額」欄の出力調整を行いました。

修正

I. 給与・賞与

1) 賃金台帳

①給与台帳兼賃金台帳

- ・過去一年出力時、前年退職した社員の退職年月日が出力されていなかったのを修正しました。

2) 出力処理

①月別給与一覧表

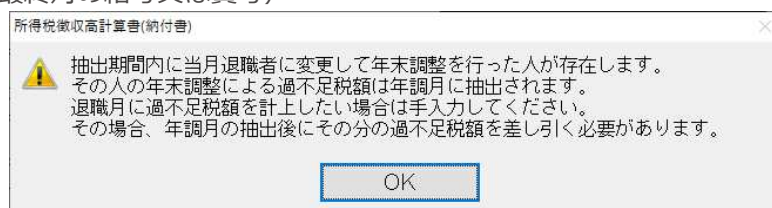
- ・“部署の支給日を出力”を ON で[F3Excel 出力]を行うと会社の支給日が出力され、部署の支給日が出力されていなかったのを修正しました。

②所得税徴収高計算書 (納付書)

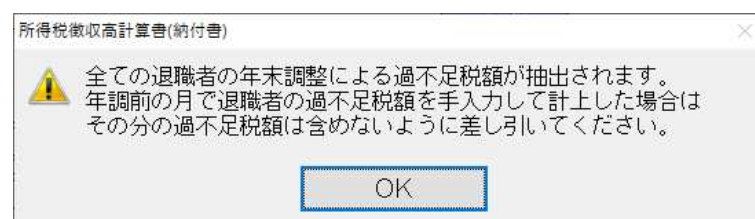
- ・前年に「年調する」設定の「退職者」がいる場合、当年には「年調する」設定の「退職者」がいなくても関わらず、最終月の給与 (又は賞与) と年調計算実行時に[F8 抽出]を行うと、不要なメッセージが表示されていたのを修正しました。

※抽出オプションの判定基準が「処理月」のときのみ表示されていました。

(最終月の給与又は賞与)



(年調計算実行中)



Ⅲ. 年末調整(ProⅡのみ)

1) 出力処理 (年調関係)

①出力全般

- ・年調のみマスターの社員絞込で Ver.14.001 以降不要となった“既退職者”の絞込のチェックがデータベースに残っていたのを修正しました。

2) 給与支払報告書 (総括表)

- ①“支払金額がない人は出力しない”等のオプションによって提出者がいなくなった市区町村の提出先情報が更新されていなかったのを修正しました。

以上